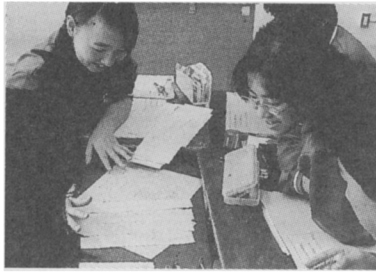
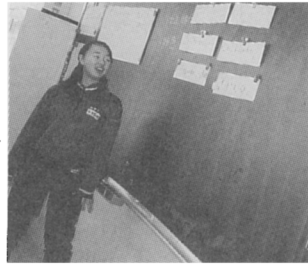


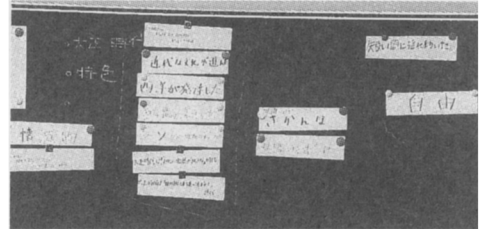
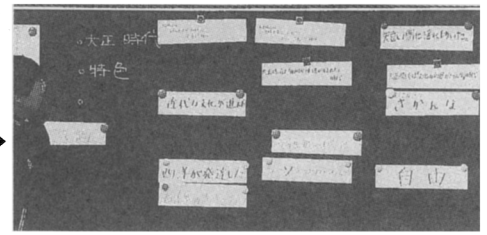
【場面3】大正時代をネーミングする活動



個人でネーミングしたものを学習班で話し合い、学習班としてのネーミングを考える



班の代表者が、全体の場で班のネーミングを、その意味も含めて発表する



KJ法で類型化しながら話し合う

生徒たちは、ネーミングする活動を通して、大正時代には民主主義的な考え方が広がったり、現代の生活にも結び付く大衆文化が登場したことなどに気付いたようです。そして、15年という短い期間ながらも、政治、社会、文化に大きな進歩があった大正時代の時代像を自分なりにとらえることができました。

「学習班」で練り上げたネーミング

- 現代社会につながる革命的な時代
- 市民の生活や権利が向上した自由な時代
- シーズーのような不安定な時代
- 短い期間ながら、
たくさんのことがあった時代

【場面1】アメリカ合衆国のイメージの発表、おおまかな特色をつかむための調査活動

◆ ワークシートNo.1

アメリカ合衆国に対するイメージを自由に出し合いました。その上で、次の各項目について簡単な調べ学習をしました。

- 面積、人口、輸出額
- 主要農産物の生産地位
- 主要鉱産資源の生産地位
- 主要工業製品の生産地位

「世界の中心」「強い国」「自由な

国」「様々な分野で上位に名前を連ねている」等、アメリカ合衆国のスケールの大きさや強大な力を認識させた上で、『アメリカ合衆国は、本当に世界のトップリーダーなのだろうか?』という、それまでの生徒のイメージを揺さぶる学習課題の設定につなげていきました。こうすることで、アメリカ合衆国を多面的・多角的に考察していくことが可能であると考えたからです。

《ワークシートNo.1》

1年 黒 氏 名

アメリカ合衆国 (United States of America) ワークシートNo.1

アメリカについて、知っていることを何でもたくさん書いてみよう。

ハンバーグは好きでおいしい。たくさんの種類の人が暮らしている。リンカーンさん。50の州がある。高層ビル。自由の女神。English。世界の中心。自由の国。オードリー。マリリンモンロー。ハリウッド

アメリカについてのイメージは？

アメリカは自由の国だと思ふ。自由にあって自由に暮らしているようなイメージだ。(働いてる人達もたくさん) また、スラム街などの、みんなの差の理由も気になる。

学習課題 アメリカってどんな国？

調べてみよう。

面積 936万km² 世界第 4 位

人口 26,656万人 世界第 3 位

輸出額 622,784億ドル 世界第 1 位

◎ 農産物で、アメリカが全国第一位から第三位までのものをあげてみましょう。

とうもろこし 世界第 1 位

オレンジ 世界第 2 位

ぶどう 世界第 3 位

だいず 世界第 1 位

◎ 鉱産物で、アメリカが全国第一位から第三位までのものをあげてみましょう。

原油 世界第 2 位

銀 世界第 3 位

石炭 世界第 2 位

◎ 工業製品で、アメリカが全国第一位から第三位までのものをあげてみましょう。

発電量 世界第 1 位

テレビ(家電製品) 世界第 2 位

鉄鋼 世界第 3 位

◎ 今日、調べたことをもとにアメリカってどんな国だろう。

農産物・鉱産資源・工業製品で、輸出額の世界に占める割合や資源の豊富さなどでよくわかった。また、面積人口比としても多いので、働き手が多いたっていいところだと思ふ。